

令和5年度「ふれあいファミリアミーティング」回答表【細野区】

No.	意見・要望	担当課	回答
1	<p>ニュースにもなった埼玉県での外国人（クルド人だったか？）による病院前での騒動があったが、町内では国籍の異なる住民との間に問題は起きていないのか？</p> <p>近所にスリランカ国籍の男性4人が住み始めたが（社宅として借りているのか詳しいことはわからない）日本語もおぼつかない様子（こちらでも会話出来ず）</p> <p>2人位は顔が会えば「おはようございます」位挨拶をする程度。今のところ何の問題もなく過ごしているが男性4人がわからない言葉で賑やかに会話している様子には1人ぐらしの年寄は、いささか不安を感じる。町としては外国籍の人が住んでいる所の環境など把握しているのでしょうか？</p>	住民課	<p>町では国籍の異なる人々が文化的な違いを認め合い、共に生活できるよう、多文化共生の推進に努めており、町内では、埼玉県川口市や東京都荒川区で問題になっているような外国人同士のトラブルなどの発生は、これまで認知されておりません。</p> <p>なお、国籍に関わらず、直接的な被害等がない中で町民への日常生活に介入することは困難でありますので、お気付きの点があれば、厚木警察署へ通報をお願いします。</p>
2	<p>公園について</p> <p>僅かな遊具が置かれている所もあるが安全性の面では大丈夫なのか？又は点検等をしているのでしょうか？</p> <p>今夏暑い日が続き遊んでいる姿はあまり見られなかったが、時折子供達の声に耳にした。</p> <p>子供達のために安全安心の遊び場であってほしい。</p> <p>また数人で座って話しが出来る椅子やベンチが欲を言えば、日除の備わったテーブルがあってもよいと思うが。</p> <p>町で整備するのは難しいのでしょうか？</p>	都市施設課	<p>細野区には、都市公園2か所と児童遊園地5か所の合わせて7か所の公園のうち、6か所に遊具を設置しており、遊具点検を、国の基準に基づく有資格者による年1回の安全点検に加え、町職員による日常点検も実施していますので、安全にご利用いただけます。</p> <p>ベンチや日よけの設置につきましては、遊具の設置位置や安全距離等の条件が公園毎に異なりますので、すべての公園に設置することは難しいものと考えておりますが、具体的な箇所がありましたら区長さんを通じて都市施設課までお知らせいただきたいと思います。</p>
3	<p>消防半原分署の斜め前にアパートらしき建物が建設中。そのため4 1 2号から町道に入る車から、そして町道から国道に出る車から相方見通しが悪くなります。ここは通学路であり人と車の安全面からカーブミラーの設置はできませんか？</p>	住民課	<p>道路反射鏡については、毎年、各行政区からの要望や現地確認などにより設置候補個所を取りまとめ、その中から優先度を考慮して計画的に設置しております。</p> <p>ご要望の個所につきましては、設置候補個所に追加させていただきました。</p>
4	<p>町道の側溝に鉄製のフタがしてあるが、土砂で埋まり草も生えてしまっています。雨水の流れる道をふさいでしまっています。近くの住民ではふたを開けられず、土砂を取り除くことが出来ないでいます。町でやってもらえないでしょうか？</p> <p>①半原1510-2先 ②半原1507-10先（道路課へ依頼します）</p>	道路課	<p>10月20日（金）に現地を確認し、側溝内の土砂を除去しました。</p>

No.	意見・要望	担当課	回答
5	子どもの塾など行きだけでも1人で行けると助かるため、循環バスの遅めの時間の運行をお願いします。（半原→役場→中津方面）	企画政策課	<p>町内循環バスにつきましては、利用者皆さまへのアンケート調査の結果などを踏まえ、令和3年に再編を行い、運行時間帯につきましても、拡大をしたところです。</p> <p>今後につきましても引き続き、利用状況や利用者等のニーズを踏まえ、適宜、見直しを検討してまいります。</p>
6	道の駅を作って欲しい （半原の貯水槽あとの名前が道の駅になっていればいいが、道の駅と名がないと他県、他市からわかりにくいと思う）	商工観光課 （企画政策課）	<p>町では「道の駅」の機能や効果などは十分認識しておりますが、設置にあたっては、候補地の確保をはじめ、国や県の道路管理者等との調整など、多くの課題がありますので、まずは観光客の来訪が多い「県立あいかわ公園」のパークセンター内におきまして、愛川ブランドを中心とした地場産品等の販売事業を継続し、町の知名度向上と活性化を図ってまいります。</p>
7	<p>自転車運転時にヘルメット着用について</p> <p>半原分署近辺において、小学生、中学生、高校生が、坂を利用してかなりのスピードで自転車を乗り回しております。</p> <p>「車には気を付けて。」と注意をしておりますが、住宅の増加により車の通過も多くなり、危険が伴いますので、ヘルメットの着用を促してもらいたい。（現状では、ほとんどヘルメット着用はない状況。）</p> <p>特に高校生も、朝は遅れないようにと焦ってスピードを出し走っております。事故（単独も含めて）になると頭を打つことが多く、大きなケガにつながります。</p> <p>そこで、自転車に乗る時は、必ずヘルメットをかぶる様にするには、ヘルメット購入際、一部補助金を支給し、親も購入しやすいようにする必要があります。（参考に、愛川中学校の生徒数は、201人で、その内自転車通学は14人で補助金があるとのことです。）、小学生、高校生については、どのようになっているかお聞きしたい。東京都の一部の区では、ヘルメット着用の義務づけは、子供から大人まで全面的に、かなり厳しく指導をしているようです。町でも。どの様に指導するか、検討をお願いしたい。</p>	住民課	<p>令和5年4月1日から施行された改正道路交通法により、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことから、町では全町民を対象として、ヘルメットを購入された方に、購入費用の一部を助成する事業を実施しています。</p> <p>なお、町ではヘルメット着用の努力義務化に伴い、町内の自転車販売店へ本事業をPRしていただくよう、店内にチラシを配架させていただいているほか、町内小学校で開催しております交通安全教室においても、ヘルメットを着用するよう指導を行っております。</p> <p>また、愛川高校にも伺い、校内での本事業のPRと、生徒の皆さんが自転車に乗る際には、交通ルールを順守するとともに、ヘルメットの着用を積極的に指導していただくよう依頼を行っております。</p>

No.	意見・要望	担当課	回答
8	<p>一時停止線の設置について</p> <p>7～8年前に区を通じて、停止線の設置について要望しましたが、交通量の問題で、無理との方向でありました。</p> <p>停止線の要望は、小学生の通学路でもあり、朝は見守りの人達が交差点に立っております。</p> <p>それ以外の時間帯も、「一時停止、左右確認」の看板あるのにもかかわらず、左右の確認あまりせず通過していきます。</p> <p>特に、子供達の帰りの時間帯は、自宅の前で、見守っていただいておりますが、交差点での見守りは無理です。</p> <p>よって、当時の状況とは、変化しておりますので、危険防止のため、一時停止線の設置をお願いしたい。（図面あり）</p>	住民課	<p>停止線などの交通規制は、公安委員会が行っていることから、該当個所への停止線の設置について、再度厚木警察署に確認しましたところ、交通量が少なく優先道路が明確になっている個所への新規設置は困難である旨の回答がありましたので、町で、この交差点付近に啓発看板を設置させていただきました。</p>
9	<p>災害時に被災した家具等の粗大ごみ仮置き場について</p> <p>気候変動によって集中豪雨などによる水害等の災害発生が全国各地で増えています。特に土砂の崩壊や洪水被害時は被災した多くの家具類が搬出されています。このような粗大ごみの仮置き場の確保に困窮する自治体も少なくありません。愛川町においても想定される災害規模に応じて搬出される被災ゴミの量を算出の上、仮置き場を予め決め指定をしておくという備えが必要と思います。ニュースによれば大きな災害時における粗大ごみ集積場では想定以上の量が長期にわたって回収できないという問題が度々報道されています。半原地区は殆どが斜面で平坦地が少ないという事情を抱えています。また濡れた家財類が長時間放置されると衛生面でも問題があります。</p>	環境課	<p>災害廃棄物の仮置き場の選定につきましては、「町地域防災計画」や「町災害廃棄物処理計画」に基づき、土砂災害警戒区域や浸水想定区域の指定がなく、大地震や風水害等により被災する恐れが低い等の町有地を検討しています。</p> <p>ご意見につきましては、半原地区の急傾斜地や溪流が点在している地域特性を踏まえた中で、適切な仮置き場を選定することが望ましいため、地域防災の担い手である自主防災組織の皆さんのご意見などを伺いながら、検討してまいりたいと考えております。</p>

No.	意見・要望	担当課	回答
10	<p>選挙における投票率の向上策</p> <p>細野区は以前から他区に比べ選挙に関する関心が低いと思っています。特に町議選や町長選など地方選挙の投票率が国政選挙に比べて低いと思います。町全体でもこの傾向は変わりません。30%以下のような投票率で信任を得られた、とは思えません。現状の投票率を15～20%以上底上げできるような施策をご検討ください。例えば、</p> <p>①繰り上げ投票所の増設 → 児童館、公民館に毎日時間を決めて開設（例：17時～20時）</p> <p>②教育の現場において投票の重要性を教育 → 親の投票行動を促す 等</p>	<p>①選挙管理委員会事務局</p> <p>②指導室</p>	<p>①投票所については、有権者の利便性と投票率の向上を図るため、人口や地域のバランス等を踏まえて身近な施設である学校や公民館、児童館など町内12ヶ所を指定しております。</p> <p>期日前投票所につきましては、役場本庁舎のほか、半原公民館や中津公民館でも選挙期間中9時から20時まで開設しておりますので、ご活用いただければと思います。</p> <p>投票率については、どこの自治体でも苦慮しているのが実情ではありますが、引き続き、投票の環境整備の改善を進めながら、明るい選挙推進協議会と連携して様々な選挙啓発活動に粘り強く取り組みながら、選挙に対する意識の醸成を図るなど、投票率の向上に努めてまいります。</p> <p>②学校教育においては、民主主義について知ったり、課題について話し合うなど、子どもたちには、よりよい社会づくりにむけて主体的に参画してもらう力を育てています。</p> <p>小中学校段階では、「主権者教育」や「政治に関心を持つこと」の基礎学習となり、将来の投票行動への意識付けを行っております。</p>
11	<p>愛川町、各事業者の技能実力をアピールする場の提供を</p> <p>愛川町で事業を行っている自営者は多いと思いますが、私たちはその実力を知らないことが多い。そのため町外の名の知れた事業者の仕事に依頼するという選択をしますが、これでは町の経済生産性は上がらない。自営業者の実力、能力を琢磨する機会を増やす、或いは設ける施策（展覧会とか技能競技会、等）をぜひご検討ください。</p>	商工観光課	<p>町では、「愛甲商工会」と連携しながら、中小企業診断士などの専門家による相談事業をはじめ、先進的な取り組みを実践している事業者の「成果発表会」を開催するなど、自営業者の経営体質の強化や能力向上に取り組んでおり、今後は、デジタル技術の活用や先端技術の展示会への出店などをサポートする取組を強化するなど、町内事業者の継続的な成長支援と、町内外への技術力のアピールを促してまいりたいと考えています。</p>
12	<p>国道412号・半原隧道（馬渡の上）の照明をもう少し明るく！</p> <p>半原隧道のトンネル内照明はあまりにも暗すぎませんか。天気の良い日中はまだしも、雨天時や夜間はとても暗い。あと2灯～4灯は点灯して頂きたい。従前のハロゲン系と違い今はLED灯が主流であり電気使用量も削減可能と思います。自転車通学、通勤者もありますので安全上からもご検討ください。</p>	道路課	<p>10月27日(金)に現地を確認したところ、トンネル内の54基のうち、3基のみが点灯しており、トンネル中央部が薄暗い状況であったことから、管理者である県厚木土木事務所へ歩行者や自転車の利用者にも配慮したトンネル内の照度管理を要請しました。</p>

No.	意見・要望	担当課	回答
13	<p>箕輪交差点の信号は時差式に！</p> <p>箕輪交差点は、時間帯によって半原方面から役場方面への右折車両が集中すると直進車両がいつまでも進めず渋滞の一因になっています。同様に役場方面から田名方面への右折の場合も同様です。この場合は特にバス路線も含まれることです。</p> <p>①三増方面から中津方向への信号を「赤」とした後、三増方面に向かう「青」信号を時差後に「赤」とする。</p> <p>同様に田名方面から半原方面への信号を「赤」とした後、田名方面に向かう信号を時差後に「赤」とする。</p> <p>②バスセンターから交差点に向かう路線を拡幅し、右折専用ラインを設ける。</p>	<p>①住民課</p> <p>②道路課</p>	<p>①信号機などの交通規制につきましては、公安委員会が行っていることから、厚木警察署に確認したところ、信号機の時間調整は、交通量などにより決定されており、箕輪交差点の信号を時差式に変更することは、現在の交通量では対応できない旨の回答をいただいております。</p> <p>②箕輪辻交差点における県道65号線への右折車線設置を含む交差点改良につきましては、町といたしましても本路線の渋滞解消に有効に作用するものと考えており、様々な機会を通じて県に要望しているところですが、引き続き、実現に向けて粘り強く要望してまいります。</p>
14	<p>愛川バスセンター→海老名駅の路線バスに急行バスを！</p> <p>バスの利用促進を考えるうえで、「このバス路線は便利だ」という事は重要なポイントだと思います。実際、短時間で海老名駅に行けるとなれば、メリットは大きい。特に愛川町内を過ぎたのちに、ノンストップで海老名駅に出る事が出来れば通勤者への利便性は勿論のこと、移住者の誘致にもアピールポイントになり得ます。通勤時間帯の急行バスを誘致して頂きますよう尽力願います。加えて半原のバスセンターから海老名駅直行便が朝夕1便でもできればマイカーに頼った通勤通学の改善に繋がると思います。町の循環バスと愛川バスセンター発着がリンクすれば将来の交通過疎解決策につながりませんか。</p>	企画政策課	<p>半原から海老名駅までのノンストップバスの運行につきましては、バス事業者である神奈川中央交通に確認したところ、採算性の確保に課題があるほか、長大路線となり、定時性の確保が困難となるため、導入は難しいとの回答をいただいております。</p> <p>また、町内循環バスにつきましては、高校の通学時間や商業施設、医療機関などの開業時間をはじめ、愛川バスセンターや半原などの乗り継ぎポイントともできる限り連携するよう総合的にダイヤを設定しておりますが、引き続き運用状況を踏まえまして、時期を捉えて改善してまいります。</p>
15	<p>国道412号沿い、JA県央愛川半原支所より津久井方面への雑草繁茂やはみ出し、小学生の通学路のため処理願います。子供達がすれ違いのため国道に出たりするので危険と思われます。R5.10.10道路課連絡済</p>	道路課	<p>10月10日（火）に現地を確認後、管理者である県厚木土木事務所へ国道412号線の雑草繁茂状況を伝えるとともに除草を要請しましたところ、10月30日（月）に雑草が除去されていることを確認しました。</p>
16	<p>細野橋や細野クラブ周辺（中細野児童遊園地周辺）の樹木の枝の剪定をお願いします。</p> <p>雨が降るとたれ下がり中学生の通学に障害が生じ危険と思いますので至急お願いします。</p>	道路課	<p>10月30日（月）に現地を確認後、管理者である県厚木土木事務所へ国道412号線の細野橋付近の樹木の状況を伝えるとともに対応を要請いたしました。</p> <p>なお、国道412号線沿いのミナミ自動車付近の枝の垂れ下がっている樹木は、直接、地権者宅を訪問し、剪定するよう要請しました。</p>

No.	意見・要望	担当課	回答
17	ラビンプラザ、半原公民館、愛川町半原連絡所等と同一建物に複数の名前があり、非常時等に感違い等が生じ危険と思われ統一したらどうですか？	生涯学習課 (住民課)	<p>名称につきましては、「愛川町半原公民館」が正式名称であります。中津溪谷にちなみ、フランス語の「溪谷」を意味する「ラビン」を引用し、「ラビンプラザ」を愛称として使用しておりますことから、引き続き、混乱が生じないよう表記を工夫し、注意しながら使用してまいりたいと考えております。</p> <p>半原・中津連絡所につきましては、半原地区及び中津地区に設置していた出張所の廃止に伴い、出張所で行っていた業務の一部を両公民館内で行うために規則で定めているものであり、社会教育法上の公民館に位置付けられている半原・中津公民館では、戸籍や住民票の写しの交付などの事務を行うことができないため、公民館内に連絡所を併設する形式となっておりますこと、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
18	バス亭、清雲寺入口付近（細野クラブ～下マキノ寮あたりまで）の事故がとても多い。 昨年、知っているだけでも大小合わせて5件近くあったと思います。子供の通学路でもある事から、町でも”事故多発”等の看板を立てるなど、何か対策をして欲しい。	住民課	道路管理者である神奈川県厚木土木事務所に対して、交通安全対策を講じていただくよう要望を行いました。
19	現在水源地跡地利用進捗は、どのようになっていますか。途中経過でもよいので教えてください。	企画政策課	観光・産業連携拠点づくり事業は、現在、今後の観光・産業連携拠点整備に係る第一段階といたしまして、敷地を更地にして、雨水排水処理施設の整備及び法面の勾配をなだらかにするなどの敷地造成工事を令和6年度まで行う予定となっております。
20	半原は坂が多く運転免許の返納が難しいのが現実です。今後ますます高齢化が進む中、町内循環バスの増便を考えてほしい。また、経路も病院やスーパーなど日常利用する場所を重点的に運行してほしい。	企画政策課	<p>町内循環バスは現在、2台の車両で3ルートを運行しておりますが、増便には、新たな車両の導入や運転手を増員する必要があるため、費用対効果等を踏まえた中で、町内循環バスのあり方も含め、引き続き検討してまいりたいと考えております。</p> <p>また、運行ルートにつきましては、利用者皆さまへのアンケート調査の結果などを踏まえ、令和3年に再編を行った中で、新たに医療機関の八木クリニックや商業施設のコピオ愛川を運行するルートとしておりまして、引き続き利用状況や利用者等のニーズを踏まえ、見直しを検討してまいります。</p>

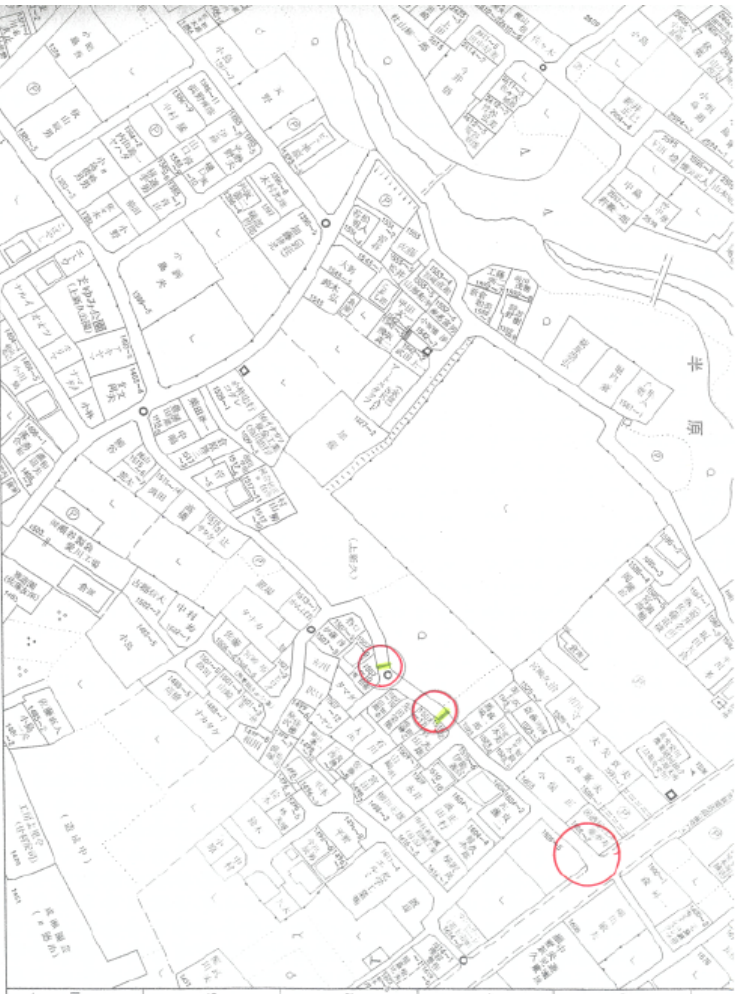


No.	意見・要望	担当課	回答
21	人口減少が進む中、交通機関である神奈中バスの土日の本厚木方面及び本厚木から野外センター行きの増便を検討してもらいたい。	企画政策課	<p>バス事業については、人口減少やテレワークの普及による需要の減少をはじめ、燃料価格の高騰や運転手不足等により、路線の廃止や減便など事業を縮小せざるを得ない状況となっていることを踏まえた中で、現在の利用状況を鑑みますと、バスの増便等は難しいものと認識しております。</p> <p>このため、町では、路線バス事業者との協議を踏まえ、既存のバス路線の一部を振り分け、半原から本厚木駅までの急行バスの運行や中津地域における新規のバス路線の設置など、利便性の向上に向けた取組を進めるとともに、現在のバス路線が維持できるよう、路線バス事業者への支援を行ってきたところがあります。</p> <p>今後におきましても、町民皆さんのニーズや地域全体における公共交通網の状況、社会情勢等を踏まえた中で、利便性向上方策を検討してまいります。</p>
22	高齢者がスーパーまで歩いて買い物に行っている姿をよく見かけます。坂道が多くかなり大変そうです。 日常品の移動販売の検討を	高齢介護課	<p>全国的にも外出や買い物が困難な高齢者の方が増加する傾向にある中、現在、町では、バス割引乗車券購入費助成等の外出支援事業を実施しているほか、住民ボランティアや町内社会福祉法人と連携した日常生活支援や買い物支援などの新たな取組も進めています。</p> <p>ご提案いただきました日常品の移動販売を含む買い物支援については、町の地域交通、商工業など様々な分野が関係するため、民間事業者や地域住民と連携しながら検討してまいります。</p>
23	高齢者が増える中まだまだ元気な方も大勢います。是非無理のない就職活動の支援をしてほしい。	商工観光課	<p>町では、公益社団法人愛川町シルバー人材センターへの支援を通じ、高齢者の生きがいつくりと、就業の機会を提供しています。</p> <p>また、毎月第2木曜日には、役場庁舎においてハローワークの専門職員による出張就労相談会を開催していますので、ぜひご利用いただければと思います。</p>
24	馬渡から上がり農協お茶工場手前の樹木が電線にかかり非常に危険な状態になっている。樹木の伐採をお願いしたい。	道路課	<p>10月30日(月)に現地を確認し、電線にかかっている枝については、緊急性を認め、除去いたしました。</p>
25	交通安全に関して① 区内、停止線の明記を希望します。 全ての交差点で一時停止する（したくなる。）様な強いメッセージ性 別添図参照	住民課	<p>停止線などの交通規制については公安委員会が設置していることから、摩耗した停止線などの塗り直しについて、厚木警察署に要望を行っております。</p> <p>なお、停止線については、優先道路が明確になっている個所への新規設置は困難である旨の回答をいただいておりますが、啓発看板の設置要望がありましたら、住民課までご相談ください。</p>

No.	意見・要望	担当課	回答
26	交通安全に関して② 止まれ標識設置を希望します。 同上強いメッセージ性 別添図参照	住民課	止まれの標識については、交通規制標識となることから公安委員会が設置しておりますので、厚木警察署に要望を行っておりますが、該当個所のように優先道路が明確になっている場所には、設置が困難である旨の回答をいただいております。 また、町では、交通規制していない場所に「止まれ」の啓発看板を設置することができないため、「この先一旦停止 左右確認」の啓発看板を設置させていただいております。
27	交通安全に関して③ R412に出るところの雑草による視界不良の改善を希望します。 停止線で止まっては見え少し出ても見えず。車の先端が車道に出るまで前進しないと見えないところが多いです。半原分署横 別添図参照	道路課	10月30日(月)に現地の状況を確認し、土地の所有者に早急な除草の実施を要請しました。（通知10/31（火））
28	「半原消防分署裏の交差点の安全対策について」 この交差点は、一旦停止を守らない車、スピードを出したまま内回りでR412側へ右折する車が絶えません。 事故寸前の事例を頻繁に聞きます。 数年前から安全確保の要望を出していますが、町からの回答は、「カラー舗装やセンターラインについては、本年度中（令和4年度）の実施は予定していないが、今後検討していく。また、警察による一時不停止の取り締まりを実施するなどの対応が図られているので、引き続き警察と連携して対応していく。」とのことでした。 しかし、今もなお危険な状況が続いています。大きな事故が発生する前に実効性のある安全対策を早急に実施していただきたい。 別添図参照	住民課	該当個所につきましては、本年中に「止まれ」の標示がされている個所にベンガラ舗装の設置工事を実施する予定です。
29	「国道412号沿い：そば屋「満留賀」横空地の雑草繁茂&はみ出し樹木（桜）について」 毎年、空地の雑草が生い茂るため町道から国道へ出るT字路の視界を遮っています。 今年9月頃、一度草刈りが行われましたが雑な刈り方でまたすぐ伸びてくると思います。 土地所有者に対して、雑草は短く刈るように、また年に1回ではなく3回4回と定期的に草刈りを行うよう強く指導していただきたい。 別添図参照	道路課	10月30日(月)に現地の状況を確認し、土地の所有者に早急な除草の実施を要請しました。（通知10/31（火））（※ No.27とNo.29は同一地所）

No.	意見・要望	担当課	回答
30	「郵便ポストの設置について」 中細野、下細野地区に郵便ポストの設置をお願いします。 設置場所としては、「愛川自動車整備工場」周辺を希望します。 別添図参照	総務課	郵便ポストの設置は、日本郵便㈱において、利用申込戸数や隣接ポストとの距離などを基準に実施しておりますが、ご要望のあった旨を日本郵便㈱へ11月2日にお伝えさせていただきました。
31	「空き家問題、自治会未加入問題について」 少子高齢化・人口減少等の社会構造の変化により空き家が増加しています。また、自治会未加入世帯も増えています。 一方で、自治会に入っていないなくてもゴミ置き場は使用でき、掃除当番もやらない世帯がたくさんあります。 こうした実態に対して、町はどのように考えているのか、具体的な解決策または方向性をきちんと示してほしい。	環境課 行政推進課	町では、町内全域の空き家の実態調査を隔年で実施しており、昨年度の調査において、細野区内の空き家について把握をしており、この実態調査の結果に基づき、本年10月から空き家所有者に対して、意向確認調査をするなど、空き家の適正管理に向けた指導・助言を行っております。 また、ごみ収集所につきましては、自治会加入・未加入を問わず、ごみ収集所の清掃当番を順番に行い使用するなど、利用者間相互の信頼関係が構築されている事例もありますので、各地域で実施されている汎用性の高い参考事例等について、区長会と連携しながら、皆様と情報共有をしていきたいと存じます。 なお、自治会への加入については、町では転入者に対して、町長メッセージや自治会ハンドブックをお渡ししておりますほか、町の広報紙においても周知するなど、あらゆる機会を通じて加入を呼びかけており、引き続き、区長会と連携して加入促進に努めてまいりたいと考えております。

令和5年度「ふれあいファミリアミーティング」回答表【細野区】

No.	意見・要望	担当課	回答
8			

No.	意見・要望	担当課	回答
25 26		 	

No.	意見・要望	担当課	回答
27 29	<div></div>	<div></div>	

No.	意見・要望	担当課	回答
28	 	 	
30			